

毒物劇物取扱者試験(一般) 合格講座

取得難易度



資格種類

国家資格

毒物及び劇物の製造・販売・輸入の事業所で活躍できる!

❖ 講座内容

毒物劇物取扱者は毒物及び劇物取締法の定めに基づき、毒物及び劇物の製造・販売・輸入などを行う事業所でそれらによる保健衛生上の危害の防止に当たる者をいいます。毒物劇物取扱者は各都道府県が実施する「毒物劇物取扱者試験」に合格した者が得ることが出来る国家資格です。

試験には「一般」「農業用品目」「特定品目」という3つの分類があり「一般」はすべての品目・業種を担当することが出来ます。この講座は「一般」の試験合格を目指します。実施される試験内容は次の通りです。①毒物及び劇物に関する法規 ②基礎化学 ③毒物及び劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法 ④実地試験(実地を想定した筆記試験)いずれも筆記択一試験でマークシート方式です。愛知県の場合、試験時間は1時間30分で70問(筆記試験50問・実地試験20問)です。

活躍できる職場は毒物及び劇物の製造・販売・輸入などを行う事業所ですが、電気メッキ、金属熱処理、大量に扱う運送会社、シロアリ防除の事業所も該当します。

❖ 募集要項

申込期間	4/11(月)~4/22(金)
定員	50名(最少開講人数:10名) ※最少開講人数に達さない場合中止となる場合があります。
受講料	7,500円(テキスト代を含む) ※合格すると一部キャッシュバック(P.36)

❖ 講座日程

開講期間 5/11~7/20 全11コマ

日数	開講日	時 限	コマ数	内 容
1	5/11(水)	5	1	毒物及び劇物に関する法規① ・毒物及び劇物取締法
2	5/18(水)	5	2	毒物及び劇物に関する法規② ・毒物及び劇物取締法
3	5/25(水)	5	3	基礎化学① ・物質の三態 ・原子量と分子量 ・溶液の濃度
4	6/ 1(水)	5	4	基礎化学② ・酸と塩基 ・化学の基本法則と化学用語
5	6/ 8(水)	5	5	毒物劇物の性状① ・毒物劇物の色と臭い ・催涙性 ・潮解性 ・風解性
6	6/15(水)	5	6	毒物劇物の性状② ・毒物劇物の引火性 ・発火性 ・爆発性 ・その他の特徴的性状
7	6/22(水)	5	7	毒物劇物の貯蔵法と廃棄法 ・貯蔵法 ・希釈法 ・中和法 ・燃烧法 ・酸化還元法 ・分解法他
8	6/29(水)	5	8	漏洩時の応急処置、毒性・解毒剤 ・応急処置 ・毒性 ・解毒剤
9	7/ 6(水)	5	9	鑑別法と用途 ・鑑別法の基礎知識 ・沈殿 ・溶液 ・気体の色 ・発生する臭気
10	7/13(水)	5	10	演習①
11	7/20(水)	5	11	演習②

5時限/16:20~17:50

❖ 試験ガイド

学内での試験申込	可 <input type="checkbox"/> ・ 不可 <input checked="" type="checkbox"/> (個人で申込)
受験資格	制限なし
目標試験日	8/23(水)予定
合格発表	9月下旬
合格率	42.9%(愛知県)
受験料	10,600円予定 ※申請すると補助が受けられます(P.36)

講 師



中村 肇